

都幼P 情報交換アンケート報告 (平成 28 年度)

東京都公立幼稚園・こども園 PTA 連絡協議会
会長 中島 聡

東京都公立幼稚園・こども園 PTA 連絡協議会では、理事のみなさまを対象にアンケートを実施いたしました。関係各位には、ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。お蔭様をもちまして、このたびアンケートの集約が整いましたので、ここにご報告いたします。

なお、事務局にて誤脱字・表記の統一など適宜加筆・訂正をいたしましたこと、ご賢察いただきますようお願い申し上げます。

【実施時期】 平成 29 年 2 月

【対象者】 平成 28 年度の都幼P理事

【回答数】 26 件

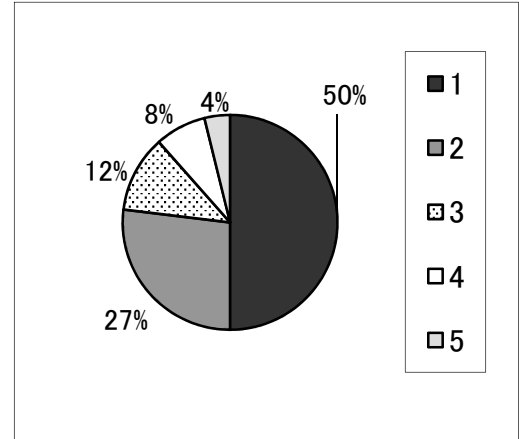
集計結果

Q1: 都幼Pに参加してみて、今の率直な気持ちをお聞かせください

※ 最もあてはまるものを1つ選び、回答欄に番号をご記入ください。

1. とてもよかった
2. どちらかといえば、よかった
3. どちらともいえない
4. どちらかといえば、負担に感じた
5. 負担に感じるが多かった

選択肢	回答数	%
1	13	50%
2	7	27%
3	3	12%
4	2	8%
5	1	4%
総計	26	100%



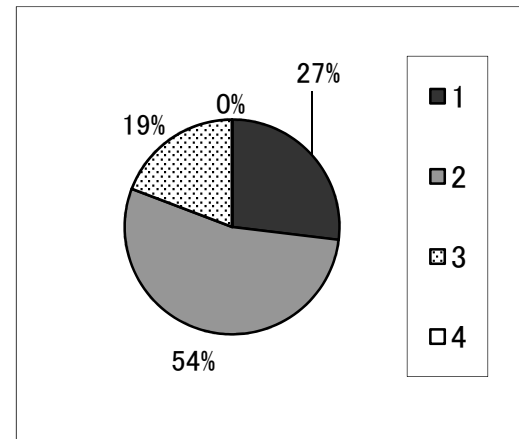
約8割の方に満足いただけました。

Q2: 都幼Pに参加してみて、よかったなと思うことは何ですか？

※ 最もあてはまるものを1つ選び、回答欄に番号をご記入ください。

1. 他区の役員さんや園長先生など、様々な人と交流できたこと
2. 他区の状況や取り組みなど、参考になる情報を得られたこと
3. 子どもの教育について、今まで以上に考えたり学ぶことができたこと
4. その他

選択肢	回答数	%
1	7	27%
2	14	54%
3	5	19%
4	0	0%
総計	26	100%



他区の情報(選択肢2)がよかったという声が多くあがりました。

Q3: 今後の都幼Pについてご意見・アイデアをお聞かせください

役員会では、都幼Pの理事会や各種イベントについて、よりよいあり方を検討しています。そこで、実際に参加してみてお気づきになったこと（課題や改善点など）や、よりよくするためのご意見・アイデアがあれば、自由にお書きください。※忌憚のないご意見をお待ちしています。

→ 回答内容は別頁参照

■自由記述欄のまとめ(全体傾向)

Q2: 「都幼Pに参加してみて、よかったなと思うこと」の選択理由

1. 他区の役員さんや園長先生など、様々な人と交流できたこと

- ・ 理事のみなさんから、前向きなパワーをもらった
- ・ 色々な方から、たくさんのお話を聞く機会があった

2. 他区の状況や取り組みなど、参考になる情報を得られたこと

- ・ 他の区における公立幼稚園を取り巻く環境や問題を知れた
- ・ 他区の教育委員会や区長との交流の仕方などが参考になった

3. 子どもの教育について、今まで以上に考えたり学ぶことができたこと

- ・ 幼児教育の大切さをあらためて知れた
- ・ 理事会、子育て研修会、講演会など、今まで気づけなかったことが色々見えた

Q3: 今後の都幼Pについてご意見・アイデア

■理事どうしの情報交換をもっとしたかった

- ・ 他区の理事さんとの情報交換がとても有益だったので、もっと機会があるとよかった

■都幼Pの存在を広く認知してもらえないか

- ・ 役員だけではなく、一般の会員に広く都幼Pを認識してもらえるとよい

■子育て研について

- ・ とてもよい場だが、知らない人が多いのが残念。もっと浸透させていけるとよい
- ・ タイトルをもう少し柔らかくするなど、変えてみてもよいのではないか
- ・ お昼の休み時間をもったいなかった

■その他

- ・ 各区の担当係についてマニュアルが整備されているとよい
- ・ 研修会は、様々な区から行きやすい場所が望ましい

■回答一覧

No	回答	Q2:「都幼Pに参加してみて、よかったなと思うこと」の選択理由
1	1	廃園問題で署名活動に協力していただいたり、他区の廃園時の情報を教えて頂いたり、要望書の事を教えて頂けてとても参考になりました。色々な面で勉強になり良い経験をさせてもらいました。ありがとうございました。
2	1	理事会に参加し、他区の役員さんと情報交換することや取り組みなどを聞くことができ、よかったと思いました。
3	1	他の区の方とはなかなか交流が難しいので、このような機会に幼稚園のことやPTA活動などについて聞くことができ、参考になった。
4	1	今年度は子育て研修会が新宿区での開催だった為、実行委員に参加させていただき、貴重な経験をさせて頂きました。
5	1	子育て研修会などを通じて他の区の方と話したり、色々教えて頂く機会があり、とても良かったです。あと主婦になると電車で都心へ行くことも少ないので、都幼P理事会で外に出るのが楽しかったです。良い気分転換になりました。
6	1	他区のお母さん達も、パワフルに取り組んでいる姿を見て励まされました。
7	2	港区内 12 園での意見交換だけでは分からなかった事を知る良い機会となった。広報誌の発行方法や区での交流会・講演会の頻度などの参考になった。子育て研では、他区の方にも当日協力していただき、とても良い交流になった。
8	2	情報交換の時間がとても参考になりました
9	2	いろいろと「知る」機会をいただけてよかった、と思います。他の区では、区立幼稚園がなくなってしまうかも、という状況を知り、自分の幼稚園や、自分の置かれている環境などを見つめなおすことができました。
10	2	同じ区なのに色々違うんだあと知れたり、他の区は区立幼稚園が多い区もありバラツキがあるなあと知った。私は副会長の桑原さんの話と園長会の園長先生の話す内容が勉強になり、もち帰って役員会で話したりした。
11	2	中野区の廃園問題に際しては、都幼Pの皆様にご多大のお力をいただき、署名へのご協力を得られました。大変感謝しています。また、ブロックでの情報交換では世田谷や品川区さんの日頃の取り組み(行政との交渉)について知れたことは、今後の指針になりました。
12	2	他区には区幼Pという組織があり、活発に活動している事を知った。区の教育委員会の方や区長と交流もあったり、行政との距離の違いを感じた。都幼Pに出席してなかったら、気がつかなかったと思う。
13	2	平日の午前中は仕事の都合で参加できない事が多いのと、特に夏休み中に子育て研修会の件で連絡が取りたい時に連絡先が分からずもどかしく感じた。
14	2	実際には情報交換の機会がほとんどありませんでしたが、僅かの機会でも興味深く濃い内容の情報交換ができました。 先日の情報交換では、中野区さんの現状と改善の余地について何うことが出来ました。話し合う中で「保護者の要望書」の扱いが、他区と中野区では区の受け取り方が大きく違うと判り、中野区さんは「鳥肌がとまらない」と話していました。ちょうど我々世田谷区と品川区が要望書の資料を持ち合わせていたので、中野区さんの力になれるよう資料を公開し、中野区さんは携帯で資料の写真をとりました。非常に有意義でした。 都幼P連の理事会は報告が多く、それは口頭ではなく紙面で十分と感じる内容も多くあります。はるばる参加している理事園担当者にとって、各区の情報交換こそ求めているものだと思います。毎回テーマを決めて話し合う時間を必ず作るようにすれば、なお有意義になるのではないのでしょうか？是非そうしていただきたいと思っています。 都幼P 役員の方のほうでテーマを用意しても良いですし、皆さんからメールやホームページでテーマを集められるようにするのも良いと思います。 せっかく集まるのですから、茶話会のような会ではなく、勉強になる濃い内容の会にして欲しいと思います。
15	2	中野区、江戸川区の状況を聞いてよかったです。
16	2	理事会に集まってくる方々に会うだけでも、前向きな一生懸命な誠実なパワーをもらいました。その中でも、第4ブロックで世田谷区・中野区さんとできたのは大きく、行政に対してちゃんと風通しのよい状態を保っていきたいと思いました。 また、子育て研修会での各区の催しも、工夫がこらされていて参考になりました。

17	2	中野区の区立幼稚園存続の活動や、その他の区の区立幼稚園の状況をうかがうことができ、区立幼稚園の重要性を再認識することができました。また、子育てへの向き合い方のヒントをいただく良い機会になりました。
18	2	2を選びましたが、1~3すべて当てはまります。1回1回の会合で、色々な方からたくさんのお話を聞く機会があったことが、とてもよかったです。
19	2	他区の状況や取り組みなど、参考になる情報を得られたこと。今年度、中野区は民営こども園への転換問題で揺れましたが、他区で幼稚園からこども園になった後に、蓋を開けてみれば入園希望者がほとんどいなかった、等の実際の話を書くことが出来たのはとても貴重な体験で、今後の中野区の行く末を考える場面でも、とても参考になりました。
20	3	都幼 P に出席することによって、愛知大会の「鈴木みゆき先生のお話がよかった」など、直接伺うことで、帰宅後、先生の講演会をチェックし、園の運営委員会で報告することが出来ました。 また、事務局の方々のお子さんは既に卒園されているのに、区立幼稚園の園児たちのために、と活動されていて素晴らしいなあと思いました。毎回皆さんのポジティブなパワーを全身で浴びることが出来て、「子育てまた頑張ろう！」と元気のおすそわけいただいています。 非認知的能力に注目が集まる中、公立幼稚園では以前から遊びを中心にした保育で、人間として一番大事な部分、「思いやり」や「優しさ」、「頑張り」、「根気」などを育てていただいていることや公立幼稚園の置かれている厳しい状況を伺い、「とりあえず現状維持」という品川区にも、素晴らしい教育をしている公立幼稚園を存続させる必要性をわが子の卒園後も訴えていきたいと思います。 待機児童の解消、公立保育園・幼稚園の民営化による経費の削減など、数字の議論ではなく、人生の中で初の教育である幼稚園教育の質についての議論や評価をしていかなければならないとも思いました。 今年度、副会長園の会長という役得で、都幼 P に参加させていただき、様々な方に出会うことが出来、たくさん勉強させていただきました。本当にありがとうございました。
21	3	9月の幼小中高合同研修会は、難しそうな内容、しかもワールドカフェ形式ということで不安でしたが、都幼P担当ということもあり、参加しました。今までは、「災害」「防災」というと、防災グッズをそろえることしか思い浮かばなかったのですが、研修会では、子どもたちに具体的にどのような事を教えればよいかも分かり、とても勉強になりました。1月のリーダーブロックは、「機嫌のよいお母さんに育てられた子どもが一番良く育っている」というお話が、すごく印象に残りました。
22	4	もっとPTAの仕事を削減して、家庭生活や子供といる時間、遊ぶ時間の方が大切だと痛感した。

区	Q3: 今後の都幼Pへの意見・アイデア
港	港区ではクジで役職を決めますが、都Pの担当にならなかった会長たちにも都Pでの活動(理事会など)を少しわかりやすく伝えられるイベントがあると理解を得ることができると思いました。(実質子育て研の時とリーダー研の時にしか、伝えることができなかった為)都幼Pの理事会の時に、テーブルをブロック分けにして他区で相談できる時間がもう少しあれば良かったと思いました。とても良い経験ができました。ありがとうございました。
港	都幼Pというより港区の課題として、役員だけではなくいかに一般の会員に都幼Pという団体を認識してもらい、参加していくよう取りこめるか、というのがあると思います。 大きな団体になればなるほど、そこへの愛着、身近さが薄くなってしまっているので、例えばゆるキャラを公募したり、普及させるのも一案かと思いました。
港	「子育て研修会」をもっと浸透させたいと思いました。他区へ行くのが大変なため、中々難しいかも知れませんが都 P の子育て研修会は本当に楽しい活動だと思うので知らない人が多くて残念だと思。お世話になりました。有り難うございました。
文京	お世話になりました。都幼 P のフランクな空気が楽しく毎回気軽に参加させて頂きました。有り難うございました。
文京	まず、役員の方々がほとんどOB・OGの方ということを知り、びっくりするとともに、究極のボランティア活動をされているみなさんに、本当に頭が下がる思いです。都幼Pのセミナーや研修会を通して、子育てのヒントをいただけたこと、感謝しております。本当に良い機会をたくさんいただきました。子育て研修会は、タイトルをもう少し柔らかくするなど、変えてみてもいいのかな、と思います(～祭りとか)。遊び広場の運営は大変でしたが、充実感いっぱいでした。
練馬	都幼 P の活動を、自園含め、役員でない保護者にもっと知ってもらえたらと思いました。理事としての任期は終わりますが、また何かの形で都幼 P の活動に参加・協力で来たら良いなと思。1年間有り難うございました。楽しかったです。

練馬	子育て研修会は、役員だから参加したということもありましたが、子どもがいまだに「おすそわけ～」と歌ったりしているのがやっぱり参加してよかったと思いました。役員だからではなく、ふつうの保護者もたくさん足を運んでくれたらいいなと思いました。10 月はイベントも行事もたくさんあるため、行事が少ない時期に子育て研修会をやれば誘いやすいと思った。意見交換会、せっかくなので毎回テーマを決めて話すといいと思った。急にその時だとムズカシかったり。
中野	都幼 P と言う PTA が存在し、自分たちが会員だと言う自覚が園の保護者に無い事が勿体なく残念に思った。PTA 活動を嫌う風潮もある中、どう広めていけば良いか考えられないまま1年が過ぎてしまった気がします。
千代田	会は、思っていたよりもなごやかで笑いもありで、とても参加しやすくて良かったです。初めての都幼P参加でしたのでその空気感がとても入りやすく感じました。
世田谷	公立幼稚園が縮小・廃止方向に進んでいるいま、存続の方法を探る保護者にとって都幼 P 連とのつながりは「頼みの綱」となる場面が増えてきているのではないのでしょうか。自分たちの区がその場面に立たされた時、それは「リーダー研修会」よりも「子育て研修会」よりも重要で切実なものになるはずです。実際、どの区でもいつそうなるかわかりません。それに対して都幼 P 連がどこまで何ができるのか、どのように協力してきたのか、それを我々にアピールしなくては、今後も「大変だから」「負担が多くメリットが感じられない」等の理由でメリットを見いだせないまま脱会を決定してしまう区が増えるのではないのでしょうか？ また、世田谷区では「家庭教育学級」という制度があり、幼稚園では毎年8万円の予算で PTA が年 3 回の講演会や親子イベントを行っています。低予算でも素晴らしい講師と内容のものが多くあります。小学校でも同じ制度でイベントが年2, 3回、世幼 P で研修会が年一回。他園や他校のものも希望にすれば参加できるものもあり、区が独自に行うものもたくさんあります。小学生の子どもも持つ私のような保護者にとって、講演会は十分すぎるほどあります。集客を心配するような講演会ばかり増やしても仕事が増えるだけで徒労感が勝ってしまいます。 また、今年度担当したリーダー研修会では、世田谷区では基本的に T が参加していないため、我々には研修会は負担が大きすぎ、限界を感じました。研修会の充実したマニュアルを作成し T と P がそれぞれどこを負担するのか明らかにする必要があると痛感しました。 それにしても、本当にリーダー研修会は必要でしょうか？ 都幼 P 連が行っていると私たちが認識しているものと、本当に保護者が求めているものの間に距離があるように感じます。私の認識が不足しているだけで、都幼 P 連の活動は素晴らしいものがたくさんあるのに気づいていないのか、都幼 P 役員側のアピールが足りないのか、それとも本当に需要と供給にずれが生じているのかわかりませんが、今後保護者のニーズにより近づき、参加に意義を感じられる会に是非ともしていただきたいと思います。どうぞ宜しくお願いいたします。
墨田	こうした会に出席させて頂き、色々な方のお話が聞けまして視野が広がりました。ありがとうございました。
品川	子育て研修会の中休み時間は、とてももったいないと思いました。それにより、なんとなく気ぜわしく。時間を気にせず楽しませてあげたかったです。 理事会で「(たしか)江戸川区さんが、幼稚園 3 園保護者が集まり、スポーツイベントをしている」という話が出たことがありました。他区のそういった保護者間の取り組みをきいてみたいです。
品川	各研修会のネーミングが、やはり一般の PTA 会員を遠ざけているように思えてなりません。”研修会”を、ポスターやチラシだけでもサブタイトルや前ふりにすることもやはり NG なのでしょう。例えば、「子育て研修会(小さく) すくすく広場(大きく)」のような。PTA リーダー研修会も、”リーダー”=会長・副会長まででないといけないのではといった誤解を招いてしまいます…。残念です。
北	リーダー研修会の企画・運営は持ちまわりでよいが、場所は新宿など 23 区すべての人達が行きやすい場所がよいのではないかという意見が園内では多数ありました。
板橋	特にアイデア等はありませんが、一年間ありがとうございました。
中野	自分もそうでしたが、PTA 役員になり実際に都幼 P に参加するまでは、「都幼 P って何…??」というかんじだったので、一般会員に都幼 P の活動を広くお知らせするための発行物やイベントなどを行ってはどうかなど思いました。